

IV 資料：設問別正答率一覧

平成28年度 学力定着状況確認問題 出題の趣旨一覧表
 小学校第3学年 国語

分類・区分別設問数

分類	区分	対象設問数（問）	県全体正答率（％）
問題	主として「知識」に関する問題	17	73.5
	主として「活用」に関する問題	3	56.7
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	3	78.1
	書くこと	2	43.9
	読むこと	6	70.1
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	10	74.0
評価の観点	話す・聞く能力	3	78.1
	書く能力	2	43.9
	読む能力	6	70.1
	言語についての知識・理解・技能	9	75.3
問題形式	選択式	7	66.5
	短答式	11	78.8
	記述式	2	43.9

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率（％）
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	
1	一	①	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	○			○				○		○		92.8
1	一	②	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	○			○				○		○		89.0
1	一	③	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	○			○				○		○		80.3
1	一	④	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	○			○				○		○		78.5
1	二	⑤	文の中における主語、述語を捉える	○			○				○	○			52.5
1	三	⑥	国語辞典の正しい使い方を理解する	○			○				○		○		80.9
1	四	⑦	国語辞典の正しい使い方を理解する	○			○				○		○		69.0
1	五	⑧	指定された箇所正しい筆順を示す	○			○				○		○		59.1
2	一	⑨	司会の役割を理解する	○	○			○					○		94.8
2	二	⑩	前後の文脈から、適切な接続語を選択する	○	○		○	○				○			62.1
2	三	⑪	話し方の工夫を捉える	○	○			○				○			77.5
2	四	⑫	目的や相手に応じ、説明を書く		○	○			○					○	19.4
3	一	⑬	目的に応じ、中心となる語や文を捉える	○			○				○		○		95.5
3	二	⑭	指示代名詞（ことと言葉）を適切に使う	○			○				○	○			75.4
3	三	⑮	目的に応じ、語や文を捉える	○			○				○		○		61.7
3	四	⑯	文のつながりに気を付けて、文章の内容を捉える	○			○				○	○			75.7
4	一	⑰	文章と図（地図）を関係付けて読む		○		○				○	○			82.3
4	二	⑱	メモと作文を関係付けて読み、作文の構成（段落）を捉える	○			○				○		○		65.1
4	三	⑲	作文の内容を捉え、その効果について考える	○			○				○	○			40.3
4	四	⑳	目的や意図に応じ、複数の内容を関係付けながら紹介文を書く	○	○				○					○	68.4

小学校第4学年 国語

分類・区分別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	15	69.1
	主として「活用」に関する問題	5	53.0
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	3	50.9
	書くこと	5	61.3
	読むこと	4	56.6
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	10	71.1
評価の観点	話す・聞く能力	3	50.9
	書く能力	5	61.3
	読む能力	4	56.6
	言語についての知識・理解・技能	8	77.1
問題形式	選択式	8	59.7
	短答式	9	77.5
	記述式	3	42.3

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
1	① 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	○				○				○		○		79.8
1	② 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	○				○				○		○		97.0
1	③ 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	○				○				○		○		69.9
1	④ 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	○				○				○		○		85.5
1	⑤ 文の中における主語、述語を捉える	○				○				○	○			53.2
1	⑥ 漢字の部首を理解する	○				○				○		○		73.3
1	⑦ 漢字の総画を理解する	○				○				○		○		93.2
1	⑧ ローマ字を正しく読む	○				○				○		○		64.6
2	⑨ 聞いたことの要点をメモする	○		○				○				○		45.9
2	⑩ メモの書き方を工夫する	○		○				○				○		59.5
2	⑪ 聞いた事柄を基に分からない点を質問する		○	○				○					○	47.2
3	⑫ 接続詞の意味と用法について理解する	○			○	○			○		○			42.1
3	⑬ 接続詞の意味と用法について理解する	○			○	○			○		○			52.1
3	⑭ 目的に応じ、中心となる語や文を捉える	○			○				○		○			53.0
3	⑮ 目的に応じ、中心となる語や文を捉える	○			○				○		○			79.1
4	⑯ 目的に応じて、必要な事柄を調べる		○		○				○			○		71.9
4	⑰ 目的に応じて、必要な事柄を調べる	○			○				○			○		88.6
4	⑱ 書き手の意図を捉え、意見を述べる		○						○				○	56.0
4	⑲ よりよい表現に書き直す		○		○				○			○		66.3
4	⑳ 文章を敬体にして、自分の考えを明確に書く		○		○				○				○	23.6

小学校第5学年 国語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	15	69.0
	主として「活用」に関する問題	5	49.6
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	3	71.5
	書くこと	3	50.1
	読むこと	5	52.8
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	9	72.7
評価の観点	話す・聞く能力	3	71.5
	書く能力	3	50.1
	読む能力	5	52.8
	言語についての知識・理解・技能	9	72.7
問題形式	選択式	9	63.8
	短答式	8	71.4
	記述式	3	45.7

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
1	一	1)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	○			○			○		○		95.3
1	一	2)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	○			○			○		○		82.1
1	一	3)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	○			○			○		○		78.5
1	一	4)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	○			○			○		○		72.8
1	二	5)	文の中における主語と述語を捉える	○			○			○	○			45.9
1	三	6)	ローマ字を正しく書く	○			○			○		○		62.8
1	四	7)	国語辞典の正しい使い方を理解する	○			○			○	○			88.2
1	五	8)	文字の配列や大きさに注意して毛筆で書く	○			○			○		○		54.0
2	一	9)	話し合い方を工夫する	○	○			○			○			80.7
2	二	10)	話し合いにおける司会の役割を理解する	○	○			○			○			70.6
2	三	11)	話し合いの流れを踏まえて意見を言う		○	○		○					○	63.2
3	一	12)	国語辞典の正しい使い方を理解する	○			○			○		○		74.4
3	二	13)	段落の内容を的確に捉える	○			○			○		○		52.1
3	三	14)	文章の内容を的確に押さえて要旨を捉える	○			○			○		○		56.1
4	一	15)	グラフを基に、分かったことを的確に書く	○		○				○		○		57.6
4	二	16)	表を基に、分かったことを的確に書く	○		○				○		○		63.5
4	三	17)	目的や意図に応じて、表を基に、自分の考えを書く		○	○				○			○	29.2
5	一	18)	話し合いと推薦文を関連付けて読む	○		○				○		○		51.5
5	二	19)	新聞の割り付けから、必要な情報を読み取る	○		○				○		○		59.3
5	三	20)	推薦文を読んで、自分の考えを表現する		○	○				○			○	44.8

小学校第6学年 国語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	17	68.8
	主として「活用」に関する問題	3	57.2
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	3	67.4
	書くこと	2	66.8
	読むこと	7	57.5
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	8	75.4
評価の観点	話す・聞く能力	3	67.3
	書く能力	2	66.7
	読む能力	7	57.5
	言語についての知識・理解・技能	8	75.4
問題形式	選択式	7	64.0
	短答式	10	72.1
	記述式	3	57.1

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
1	一	(1)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	○				○			○	○		94.4
1	一	(2)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	○				○			○	○		95.7
1	一	(3)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	○				○			○	○		87.5
1	一	(4)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	○				○			○	○		71.4
1	二	(5)	文の中における主語と述語を捉える	○				○			○			45.1
1	三	(6)	ローマ字を正しく書く	○				○			○	○		73.6
1	四	(7)	主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分ける	○				○			○	○		50.1
1	五	(8)	漢字辞典の正しい使い方を理解する	○				○			○	○		85.3
2	一	(9)	目的に応じて、質問したいことを整理することができる	○	○			○			○			75.2
2	二	(10)	質問の意図を捉えることができる	○	○			○			○			79.3
2	三	(11)	話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って質問することができる		○	○		○					○	47.6
3	一	(12)	説明に対する主語を本文から見つけることができる	○		○				○		○		83.3
3	一	(13)	目的に応じ、中心となる言葉や文を捉えることができる		○	○				○			○	71.6
3	二	(14)	筆者の主張を捉えることができる	○		○				○		○		27.8
4	一	(15)	グラフを基に、分かったことを的確に書くことができる	○		○				○		○		81.2
4	二	(16)	目的や意図と資料を関連付けて読むことができる	○		○				○		○		73.2
4	三	(17)	グラフや表を基に、自分の考えを書くことができる		○	○				○			○	52.3
5	一	(18)	文章から適切な情報を読み取る	○		○				○		○		64.5
5	二	(19)	文章の、あらすじを捉える	○		○				○		○		44.4
5	三	(20)	文章から適切な情報を読み取る	○		○				○		○		37.6

小学校第3学年 算数

分類・区別別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	15	71.8
	主として「活用」に関する問題	5	52.5
学習指導要領の領域	数と計算	9	73.4
	量と測定	3	62.7
	図形	2	50.9
	数量関係	6	64.8
評価の観点	算数への関心・意欲・態度	0	—
	数学的な考え方	4	51.5
	数量や図形についての技能	8	74.9
	数量や図形についての知識・理解	8	66.7
問題形式	選択式	6	65.3
	短答式	12	70.7
	記述式	2	49.4

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率(%)
				数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	
1 (1) ①	繰り上がりのある加法の計算をすることができる	○	○					○			○				88.4
1 (2) ②	繰り下がりのある減法の計算をすることができる	○	○					○			○				73.7
1 (3) ③	乗法の計算をすることができる	○	○					○			○				77.4
1 (4) ④	除法の計算をすることができる	○	○					○							92.8
2 (1) ⑤	漢数字を数字で表すことができる	○	○							○		○			62.2
2 (2) ⑥	不等号を使って、数の大小関係を表すことができる	○	○							○			○		92.6
2 (3) ⑦	数の構成について理解している	○	○							○		○			74.7
3 (1) ⑧	長さについての感覚を身に付けている	○		○						○	○				68.1
3 (2) ⑨	かさについての感覚を身に付けている	○		○						○	○				60.2
4 (1) ⑩	加法と減法の相互関係を図に表すことができる	○			○					○	○				77.3
4 (2) ⑪	加法と減法の相互関係を理解し、式に表すことができる	○			○					○		○			70.3
5	⑫ 目もりをもとに、数直線上の数を読み取る方法を説明することができる		○	○					○				○		31.1
6	⑬ かけ算のきまりについて理解し、乗法の性質を説明することができる		○	○					○				○		67.6
7	⑭ 等分除や包含除が用いられる場合に合う図を選ぶことができる	○			○					○	○				77.3
8 (1) ⑮	箱を構成する面について理解している	○		○						○	○				57.6
8 (2) ⑯	三角形をもとに、図形の構成を考えることができる	○		○					○			○			44.2
9 (1) ⑰	時間を求めることができる	○		○					○			○			59.9
9 (2) ⑱	問題場面を読み取り、全体の人数を求めることができる		○		○					○		○			56.2
10 (1) ⑲	問題場面に合わせて減法を用いることができる		○		○			○				○			56.0
10 (2) ⑳	乗法と除法の関係を説明することができる		○		○			○				○			51.4

小学校第4学年 算数

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	15	71.0
	主として「活用」に関する問題	5	53.0
学習指導要領の領域	数と計算	11	73.5
	量と測定	3	59.4
	図形	2	54.0
	数量関係	4	58.6
評価の観点	算数への関心・意欲・態度	0	—
	数学的な考え方	5	53.0
	数量や図形についての技能	9	75.1
	数量や図形についての知識・理解	6	64.7
問題形式	選択式	5	62.2
	短答式	13	73.0
	記述式	2	35.1

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	
1 (1) ①	繰り上がりのある加法の計算をすることができる	○	○					○			○			93.6
1 (2) ②	小数の減法の計算をすることができる	○	○					○			○			79.6
1 (3) ③	3位数×2位数の乗法の計算をすることができる	○	○					○			○			66.7
1 (4) ④	億、万単位の乗法の計算をすることができる	○	○					○			○			57.4
1 (5) ⑤	余りのある除法の計算をすることができる	○	○					○			○			86.7
1 (6) ⑥	3位数÷1位数の計算をすることができる	○	○					○			○			67.1
2 (1) ⑦	小数を含んだ数量を表すことができる	○	○							○	○			64.7
2 (2) ⑧	かさの量感を身に付けている	○		○						○	○			68.3
3 (1) ⑨	分数や小数を含む数の大小関係を理解している	○	○							○	○			73.2
3 (2) ⑩	数の構成について理解している	○	○							○	○			74.2
3 (3) ⑪	数直線上の目盛りの数値を正しく読むことができる	○	○							○	○			79.5
4	⑫ 問題場面を正確に読み取り、乗法の意味を正しく表す図を選択することができる		○			○		○			○			46.8
5	⑬ 問題場面を正確に読み取り、除法の式を立てて答えを求めることができる		○			○		○			○			81.8
6	⑭ 垂直の位置関係にある2直線を理解している	○			○					○	○			56.4
7	⑮ 四角形の性質を理解している	○			○					○	○			51.5
8	⑯ 180度をこえる角の大きさを計算して求めることができる	○		○						○	○			64.0
9	⑰ 必要な情報を整理して問題を解決することができる		○	○				○			○			66.3
10 (1) ⑱	グラフの目盛りを正しく読むことができる	○			○					○	○			81.5
10 (2) ⑲	グラフを見比べて変化の様子を読み取り、それを根拠に示された事柄が正しくない理由を説明することができる		○		○			○				○		24.4
11	⑲ 1回転した大きさを等分してできる角度について、式や言葉を用いて説明することができる		○	○				○				○		45.8

小学校 第5学年 算数

分類・区分別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	14	55.9
	主として「活用」に関する問題	6	46.8
学習指導要領の領域	数と計算	10	56.8
	量と測定	3	47.6
	図形	3	58.0
	数量関係	4	44.7
評価の観点	算数への関心・意欲・態度	0	
	数学的な考え方	6	43.1
	数量や図形についての技能	9	63.1
	数量や図形についての知識・理解	5	47.4
問題形式	選択式	6	50.9
	短答式	11	62.4
	記述式	3	24.1

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率(%)
				数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	
1 (1)	(1) 検算の仕方について理解している	○	○					○				○			69.4
1 (2)	(2) 被除数と除数に同じ数をかけても商が同じことを理解している	○	○							○	○				15.5
1 (3)	(3) 1より小さい小数でわると、商が被除数より大きくなることを理解している	○	○							○	○				70.1
1 (4)	(4) 小数の乗法について、10倍したときの小数点の位置の移動について理解している	○	○					○				○			57.8
1 (5)	(5) 単位をそろえて直方体の体積を求めることができる	○		○				○				○			20.2
2 (1)	(6) 小数の減法の計算をすることができる	○	○					○				○			74.5
2 (2)	(7) 四則計算や()を用いた式を、正しく計算することができる	○			○			○				○			64.3
2 (3)	(8) 小数÷整数の計算ができる	○	○					○				○			55.4
2 (4)	(9) 同分母の分数の減法ができる	○	○					○				○			87.1
3 (1)	(10) 2種類の三角定規を重ねてできる角の大きさを理解している	○		○								○			61.9
3 (2)	(11) 三角形の内角の和が180°であることを使って、三角形の1つの角の外角の大きさを計算で求めることができる	○			○							○	○		59.3
3 (3)	(12) 合同な三角形のかき方について、正しいものを選択することができる	○			○							○	○		30.5
4	(13) 条件をもとに正方形や長方形の面積を求め、大きさを比べることができる		○	○				○					○		60.7
5 (1)	(14) 2つの数量の関係を図と関連付けて考えることができる	○	○					○				○			41.4
5 (2)	(15) 1に当たる大きさを基に、比較量を求めることができる	○	○							○			○		75.7
6	(16) 立方体の面の位置関係を基に、展開図における面の位置関係を考えることができる		○		○			○				○			84.2
7	(17) グラフを見比べて変化の様子を読み取り、それを根拠に、示された事柄が正しくない理由を説明することができる		○		○			○						○	27.8
8	(18) 平行四辺形を12枚しきつめたとき、一番小さいひし形ができる理由を記述できる		○	○				○						○	21.5
9 (1)	(19) 言葉の式に数値を当てはめて値を求め、実際の記録と比較し、正しいものを選択することができる		○		○			○				○			63.5
9 (2)	(20) 式の形に着目して計算結果の大小を判断し、計算せずに大小を比較できる理由を記述することができる		○		○			○						○	23.0

小学校第6学年 算数

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	13	68.3
	主として「活用」に関する問題	7	57.0
学習指導要領の領域	数と計算	11	60.6
	量と測定	3	56.6
	図形	3	82.8
	数量関係	3	67.4
評価の観点	算数への関心・意欲・態度	0	—
	数学的な考え方	7	54.3
	数量や図形についての技能	10	72.3
	数量や図形についての知識・理解	3	61.4
問題形式	選択式	4	66.5
	短答式	13	67.3
	記述式	3	48.8

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	
1 (1)	(1) 小数の減法の計算をすることができる	○	○					○			○			89.4
1 (2)	(2) 小数の乗法の計算をすることができる	○	○					○			○			72.6
1 (3)	(3) 異分母分数の減法の計算をすることができる	○	○					○			○			77.0
1 (4)	(4) 億×万の乗法の計算をすることができる	○	○					○			○			71.6
1 (5)	(5) 除数が小数の計算を行い、小数第1位までの概数で表すことができる	○	○					○			○			51.5
1 (6)	(6) 乗数が整数である場合の分数の乗法を計算し、約分することができる	○	○					○			○			87.9
2	(7) 分数の商が、被除数より大きくなるように除数をつくることができる	○	○							○	○			38.3
3	(8) 乗法の分配法則を活用して計算をすることができる	○			○			○			○			69.2
4	(9) 必要な情報を読み取って、台形の面積を求めることができる	○			○			○			○			74.1
5	(10) 点対称な図形をかくことができる	○			○			○			○			86.1
6	(11) x や y を使った数量の関係を表す式の意味を読み取ることができる	○			○					○	○			84.2
7	(12) 円の面積の公式を活用して、複合図形の面積を求めることができる		○		○			○				○		57.3
8 (1)	(13) 2つの数量の関係を図と関連付けて考えることができる	○	○					○			○			42.6
8 (2)	(14) 比較量の大きさから、基準量を求めることができる	○	○						○		○			43.6
9	(15) 3つの数の最小公倍数を利用して、時刻を求めることができる	○	○					○			○			64.5
10	(16) 式で求めた単位量あたりの大きさの意味を理解している		○		○			○			○			51.0
11	(17) 立方体の面の位置関係を基に、展開図における面の位置関係を考えることができる		○		○			○			○			88.1
12	(18) 表から2つの数量の関係を読み取り、xとyの関係式に表すことができる		○		○			○			○			48.9
13	(19) 四捨五入をして求めた概数の意味について、言葉や数を使って説明することができる	○	○					○				○		27.6
14	(20) 平均を求めるときに飛び離れた数値を使わないことを理解している		○		○					○		○		61.6

小学校第5学年 社会

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	13	59.0
	主として「活用」に関する問題	7	48.9
学習指導要領の領域	身近な地域や市の地形、土地利用、公共施設などの様子	2	61.1
	地域の生産や販売に携わっている人々の働き	3	66.5
	地域の人々の健康な生活や良好な生活環境を守るための諸活動	0	—
	地域の人々の安全を守るための諸活動	2	65.9
	地域の古い道具、文化財や年中行事、地域の発展に尽くした先人の具体的事例	0	—
	県の地形や産業、県内の特色ある地域	4	52.1
	我が国の国土の様子と国民生活との関連	4	50.7
	我が国の農業や水産業(食料生産)の様子と国民生活との関連	5	49.0
評価の観点	社会的事象への関心・意欲・態度	0	—
	社会的な思考・判断・表現	5	52.6
	資料活用の技能	9	54.5
	社会的事象についての知識・理解	6	59.4
問題形式	選択式	8	55.3
	短答式	9	53.6
	記述式	3	61.3

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域						評価の観点				問題形式			県全体正答率(%)
				身近な地域や市の地形、土地利用、公共施設などの様子	地域の生産や販売に携わっている人々の働き	地域の人々の健康な生活や良好な生活環境を守るための諸活動	地域の人々の安全を守るための諸活動	地域の古い道具、文化財や年中行事、地域の発展に尽くした先人の具体的事例	県の地形や産業、県内の特色ある地域	我が国の国土の様子と国民生活との関連	我が国の農業や水産業(食料生産)の様子と国民生活との関連	社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	選択式	
1 (1)	(1) 地図記号を使って、絵地図を書き直すことができる	○	○									○	○				61.6
1 (2)	(2) まちたんけんの様子を表した地図から、正しい内容を読み取ることができる	○	○								○	○					60.6
2 (1)	(3) 会話から、買い物の仕方の特色を読み取ることができる	○	○								○	○					74.2
2 (2)	(4) 資料から、スーパーマーケットの工夫を読みとることができる	○	○								○		○				51.3
2 (3)	(5) 店員の服装の違いに注目して、それぞれの役割や気を付けていることについて説明することができる		○	○						○						○	73.9
3 (1)	(6) 断面図と地形図を重ねて、情報を読み取ることができる		○								○	○					49.3
3 (2)	(7) 山口県に隣接する県の名前(島根県)を理解している	○										○	○				54.3
4 (1)	(8) 話し合いの様子から、警察署の見学メモに当てはまる語句を読み取ることができる	○				○					○		○				73.1
4 (2)	(9) 交通事故に関する資料の中から適切なものを選び、読み取ることのできる内容をもとに、意見の根拠について説明することができる		○			○				○					○		58.6
5 ア	(10) 地図から、説明に当てはまる市の名前を読み取ることができる	○									○		○				57.9
5 イ	(11) 山口県の市の数を理解している	○										○	○				46.9
6 ア	(12) 日本の西側にある大陸の名前を理解している	○										○	○				86.2
6 イ	(13) 日本とロシアの間にある領土問題を理解している	○										○	○				61.6
7 (1)	(14) 資料をもとに、帯広市と那覇市の気候の違いについて説明した文の空欄に適切な語句を答えることができる		○							○		○					30.3
7 (2)	(15) 上越市の雨温図を選ぶことができる		○								○		○				24.7
8 (1)①	(16) 表を参考に、条件に合う都道府県を指示通りに示すことができる	○									○		○				37.5
8 (1)②	(17) 米づくりについて、自分なりに予想を立て、課題を設定することができる	○								○	○			○			54.5
8 (2)①	(18) 資料から、日本の農業の特色として適切な内容を読み取ることができる	○									○		○				55.9
8 (2)②	(19) 品種改良を理解している	○										○	○				45.6
7 (3)	(20) 日本の農業が直面している高齢化と後継者不足という課題を解決していくための方策について、説明することができる		○								○	○			○		51.3

小学校第5学年 理科

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)
問題	主として「知識」に関する問題	13	58.7
	主として「活用」に関する問題	7	53.5
学習指導要領の領域	物質	2	68.8
	エネルギー	5	57.4
	生命	11	53.3
	地球	2	63.2
評価の観点	自然現象への関心・意欲・態度	0	—
	科学的な思考・表現	6	51.7
	観察・実験の技能	4	50.9
	自然現象についての知識・理解	10	62.4
問題形式	選択式	7	63.6
	短答式	6	59.4
	記述式	7	48.0

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点		問題形式			県全体正答率 (%)
				物質	エネルギー	生命	地球	自然現象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然現象についての知識・理解	選択式	
1 (1)	(1) メダカの繁殖について基礎的な内容を理解している	○				○			○	○			54.2
1 (2)	(2) メダカの雌雄を判別する方法を理解している	○				○			○		○		55.6
1 (3)	(3) メダカの卵は日があつにつれて中の様子が変化していくことを理解している	○				○			○	○			47.8
2 (1)	(4) 正しく実験を行うためには、条件の制御が必要であることを理解している		○			○		○		○			64.5
2 (2)	(5) 正しい実験を行うために、必要な条件制御について記述できる		○			○		○			○		37.2
2 (3)	(6) 発芽のための条件について理解している	○				○			○	○			73.9
3 (1)	(7) 発芽に必要な養分をたくわえる、種子の部分の名称と、でんぷんの有無を調べる方法を理解している	○				○		○			○		25.7
3 (2)	(8) 種子の中の発芽に必要な部分を図の資料から読み取ることができる	○				○		○			○		59.1
3 (3)	(9) 植物がよく育つための条件について理解している	○				○			○	○			46.5
4 (1)	(10) 昆虫であるかどうかを判断し、昆虫のからだのつくりに基づいて判断の理由を記述できる	○				○		○			○		60.6
4 (2)	(11) モンシロチョウがキャベツ畑にたくさんいることの理由を記述できる	○				○		○			○		61.6
5 (1)	(12) 磁石をはさみで切ったときの極の向きについて、磁石の性質に基づき考察することができる	○				○		○			○		55.8
5 (2)	(13) 磁石に付けると磁石になる物があることを理解している	○				○			○	○			52.7
5 (3)	(14) 方位磁針の仕組みを理解している	○				○			○	○			61.5
6 (1)	(15) 水が凍る変化について、基本的事項を理解して	○				○			○	○			66.1
6 (2)	(16) 水の温度を下げたときの状態変化について理解して	○				○			○	○			71.4
7 (1)	(17) 電気を通すもの、通さないものについて理解している	○				○			○	○			81.1
7 (2)	(18) 乾電池の直列つなぎについて基礎的な用語を理解し、作図によって表現できる	○				○		○			○		36.0
8 (1)	(19) 方位磁針の正しい使い方を理解している	○				○		○		○			59.4
8 (2)	(20) 月の動きについて理解している	○				○			○	○			67.0